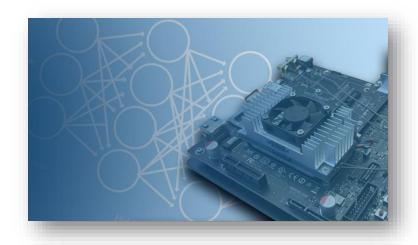


ディープラーニングの組み込み機器実装ソリューション~GPU/CPU編~

MathWorks Japan アプリケーションエンジニアリング部 大塚 慶太郎 Kei.Otsuka@mathworks.co.jp





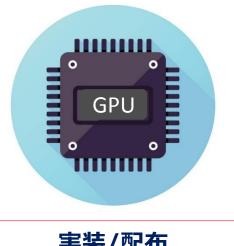
自動運転:車、歩行者等の物体認識、白線検出



モデル



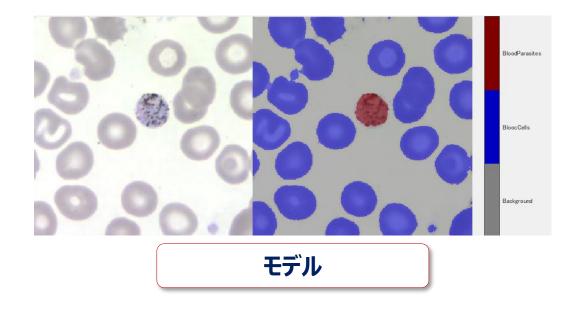
"組み込みGPUへの実装"



実装/配布

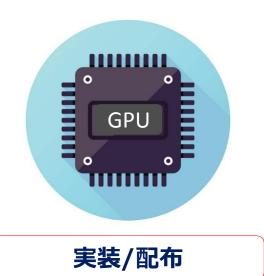


医用画像:腫瘍等、特定の部位の検出





"組み込みGPUへの実装"

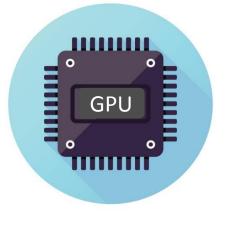


画像ソース:米国CDC DPDx Parasite Image Library https://www.cdc.gov/dpdx/malaria/index.html



ディープラーニング 実装ソリューション

"組み込みGPU への実装"



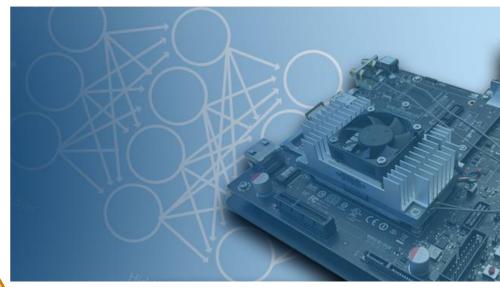


• デスクトップアプリケーション



Web/エンタープライズ アプリケーション

GPU Coder™



実装/配布

学習済みモデルのシェア

機器・デバイスへの実装



- NVIDIA® GPUs
- Intel Xeon® Processors
- ARM® CPUs



Agenda

- Introduction
- MATLAB上でのディープラーニング開発フロー
- GPU Coder™による効率的なGPU/CPU実装
- すぐに試せる例題集
- まとめ



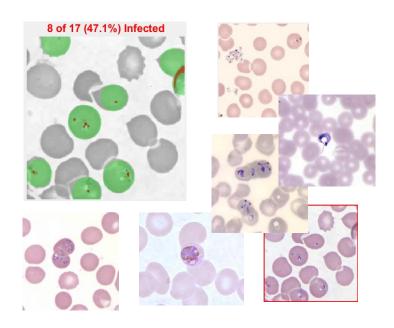
転移学習を使った画像分類

Deep Learning for Image Classification



Demo:血液検査画像の分類

- 3つの寄生感染症を分類
 - バベシア
 - マラリア原虫
 - トリパノソーマ
- 従来手法(局所特徴+SVM)では~70%程度の 分類精度





コンピュータービジョン向けディープラーニング ワークフロー

"膨大なデータの 取り扱い" "学習済み ネットワークの取り込み" "マルチGPU、クラスタ環境を 使った効率的な学習" "組み込み機器 への実装"

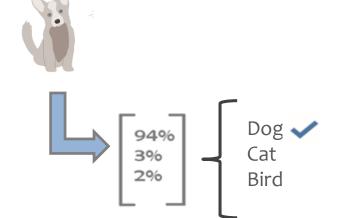


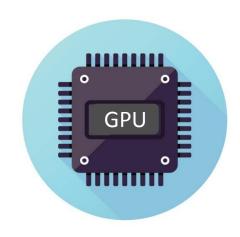




Deep Learning Model







データアクセス

モデル

学習

実装/配布

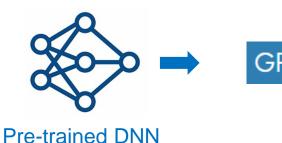
ワークフローの各ステップで

MATLABの使いやすさ、豊富な機能が開発者を強力にサポートします

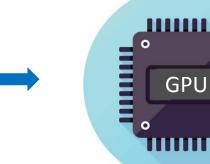


コンピュータービジョン向けディープラーニング ワークフロー:実装









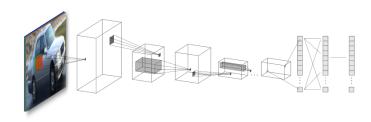
実装/配布

学習済みモデルのシェア

機器・デバイスへの実装

Deep Neural Networks

Deep Learning, machine learning



7x faster than state-of-art

Image Processing and Computer Vision

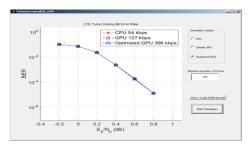
Image filtering, feature detection/extraction



700x faster than CPUs for feature extraction

Signal Processing and Communications

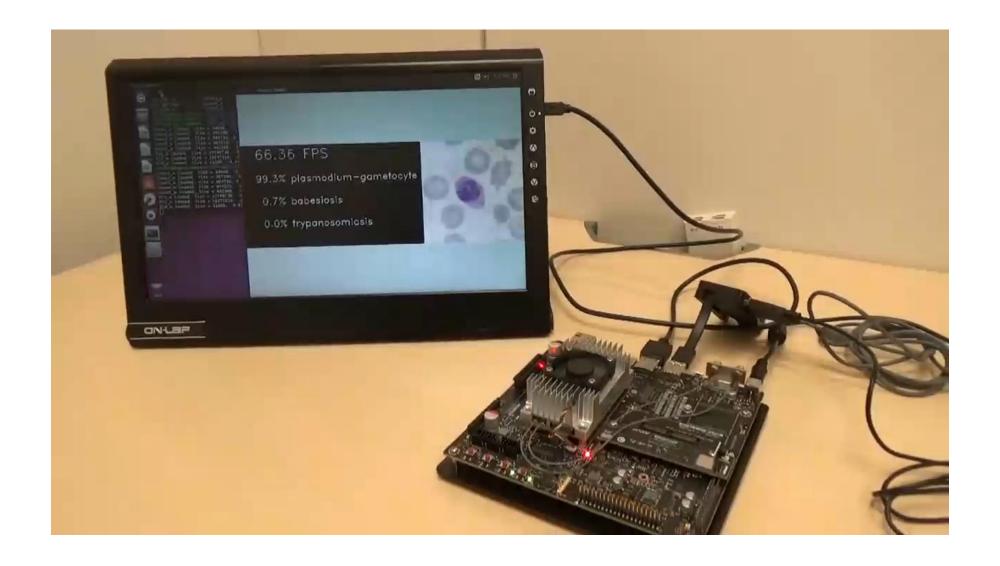
FFT, filtering, cross correlation,



20x faster than CPUs for FFTs



MATLAB®から組み込みGPUへの実装:血液検査画像の分類



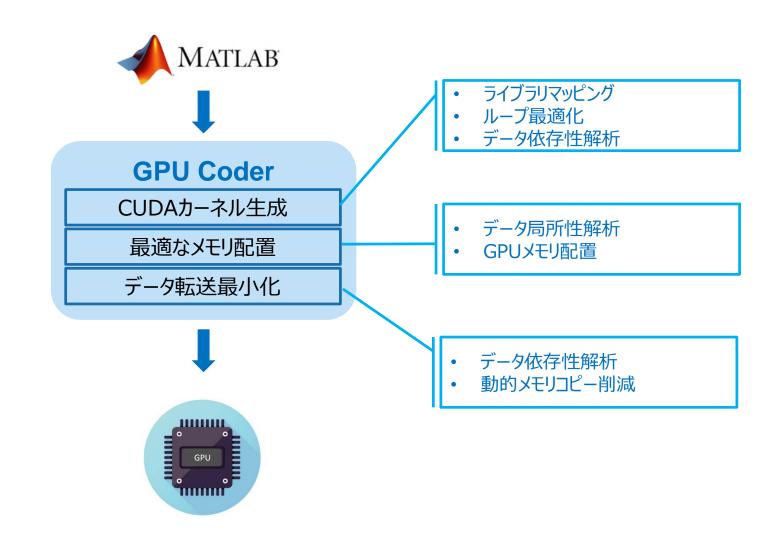


Agenda

- Introduction
- MATLAB上でのディープラーニング開発フロー
- GPU Coder™による効率的なGPU/CPU実装
- すぐに試せる例題集
- まとめ



GPU Coder: 高度な関数解析機能が効率の良いコード生成を実現





ホスト・カーネル両方のプログラムを生成可能

MATLAB Coder™のコード生成機能を利用



周波数:~4GHz

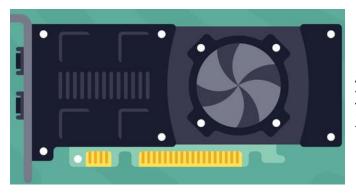
コア数:~24

シーケンシャルな処理が得意

CPU



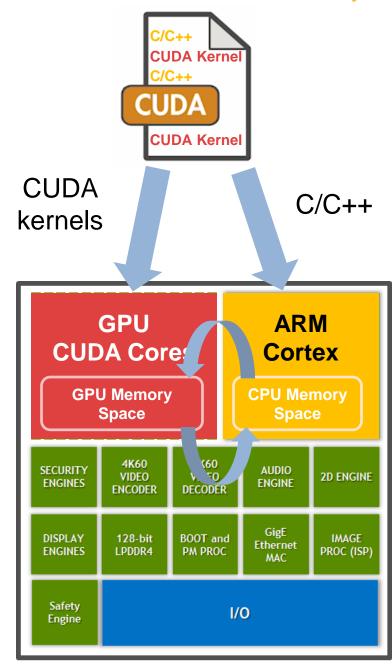




周波数:~1.5GHz

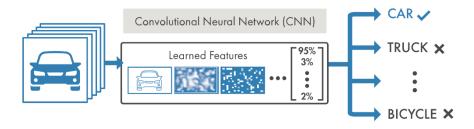
コア数:~6000 並列処理が得意

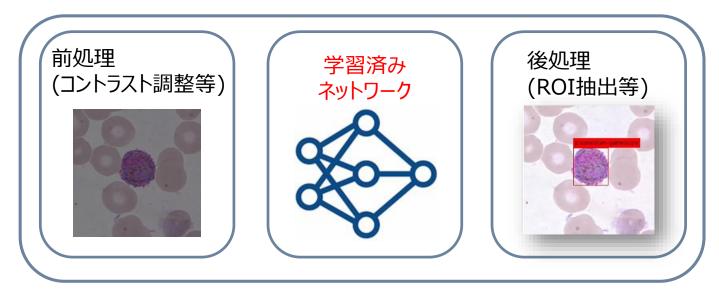
GPUアクセラレータ





ディープラーニングを含む、ビジョン系アルゴリズムの実装が可能



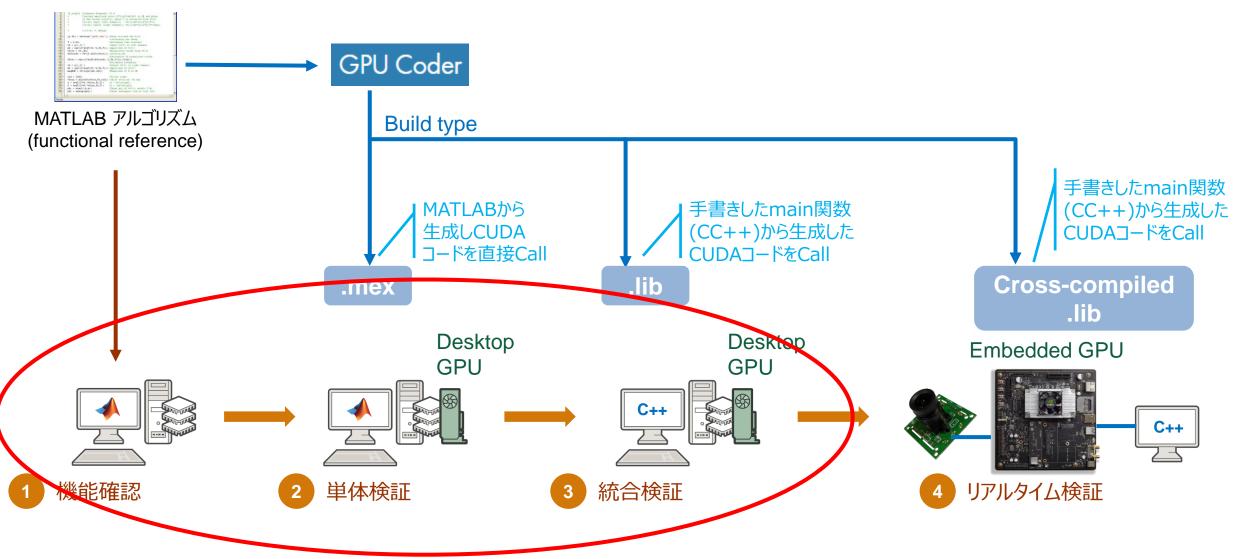


画像前処理・後処理+ディープラーニングで コード生成可能!





組み込み機器への実装ワークフロー





GPU Coderの使い方:コードの準備 - DNNを含まない場合

専用プラグマを挿入し、コード生成対象となる関数を明示

```
function s = vecSum(v)
  s = 0;
  coder.gpu.kernelfun();
  for i = 1:length(v)
     s = s + v(i);
  end
                           以下の関数でもカーネル生成が行われます
end
                           function s = vecSum(v)
                             coder.gpu.kernelfun();
                             s = sum(v);
                           end
```



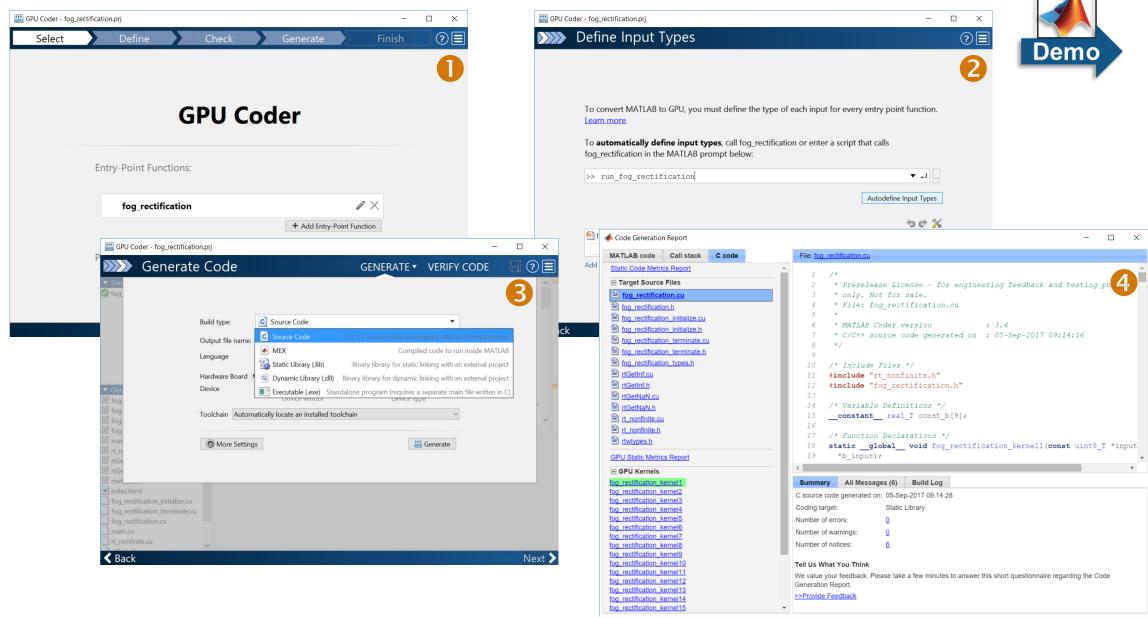
GPU Coderの使い方:コードの準備 - DNNに対してコード生成を行う場合

• 予めDNNモデルをmat形式で保存し、専用関数でロード

*コード生成に利用できるメソッドはpredict, activationsのみ(R2018a時点)

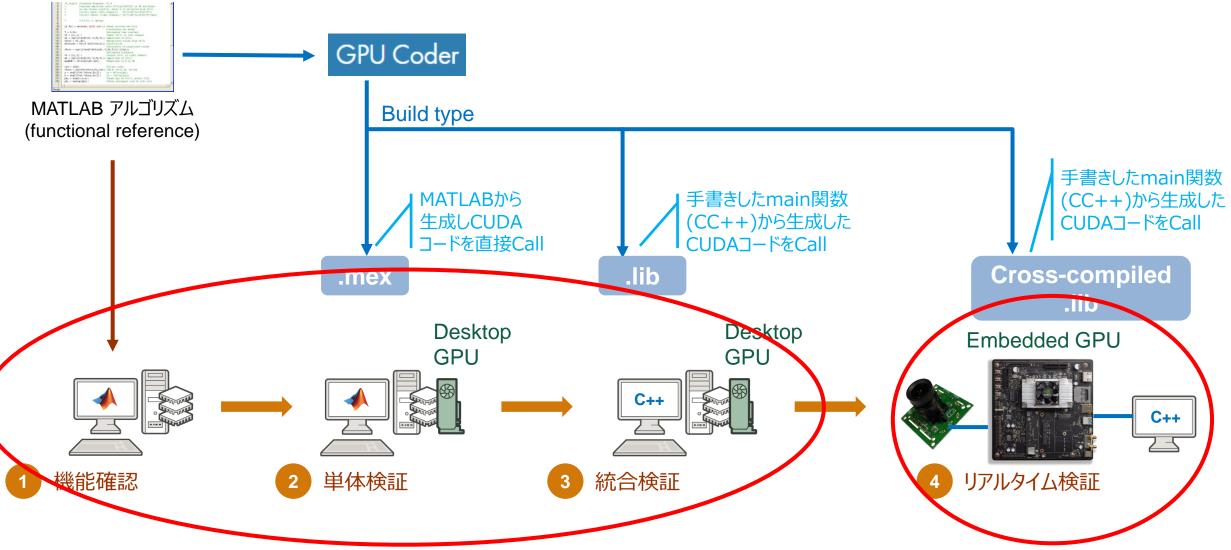


GPU Coderの使い方:専用Appを利用してコード生成



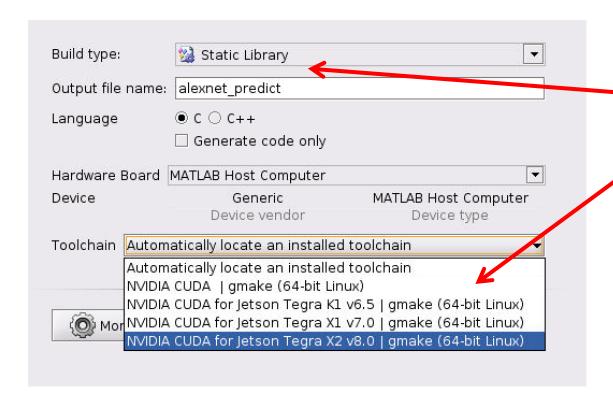


組み込み機器への実装ワークフロー



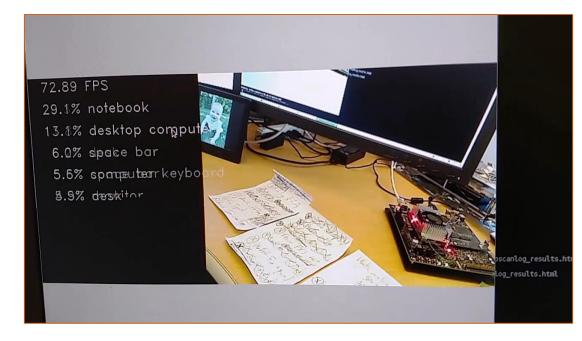


組み込みGPUへの実装:ターゲットハードウェア用にクロスコンパイル



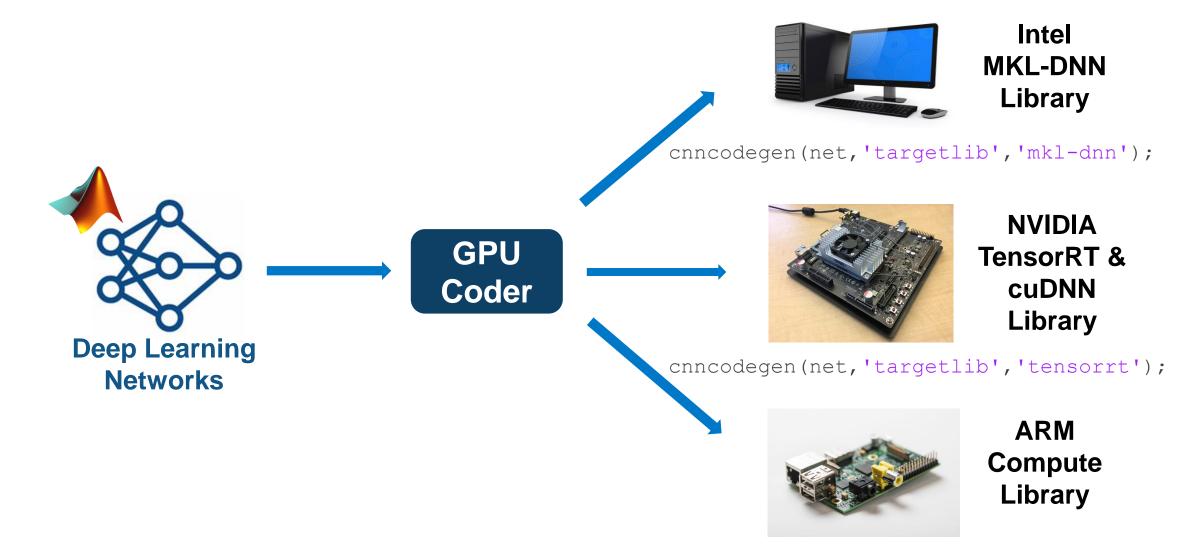
変更が必要な箇所は2つ

- 1. ビルドタイプを'lib'に変更
- 2. 適切なツールチェーンを選択



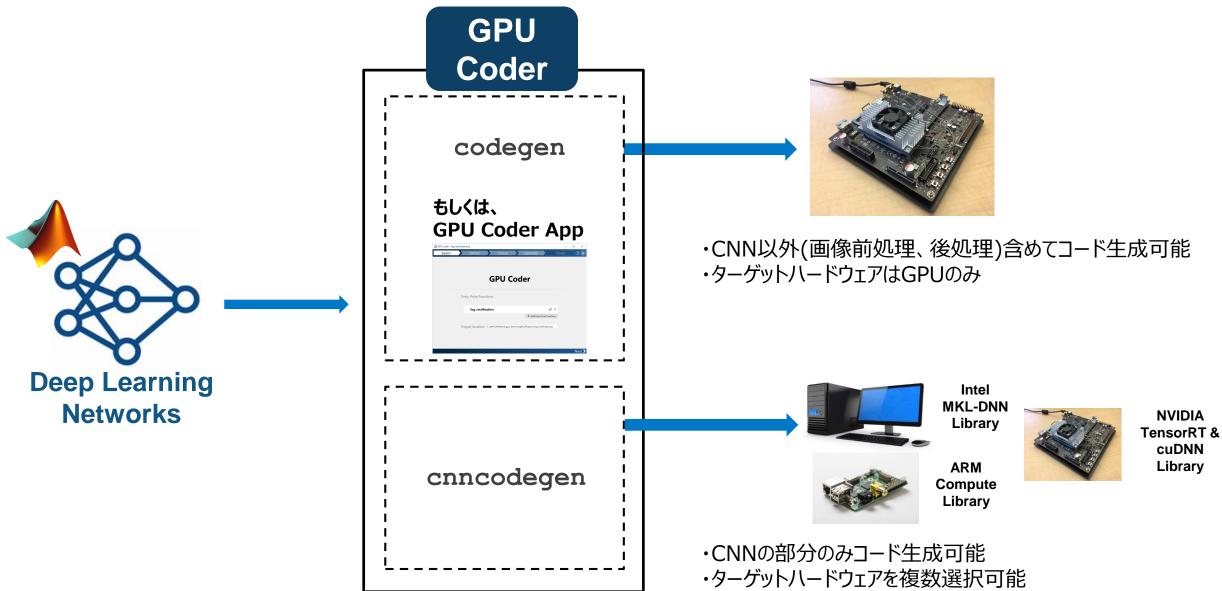


CPUをターゲットとしたコード生成も可能





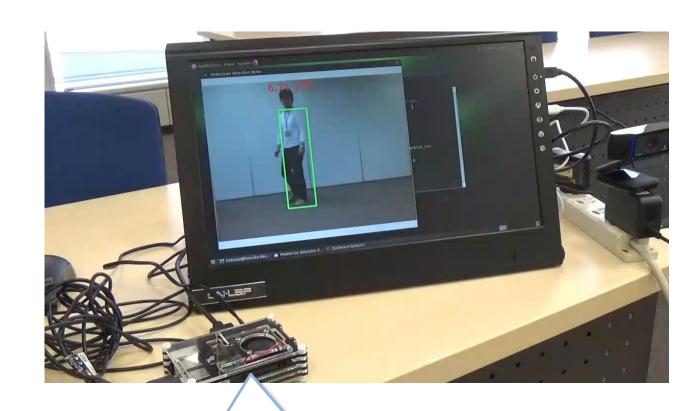
ターゲットハードウェアとコード生成方法の対応について





歩行者検出用ネットワークのRaspberry Pi3実装例

	UUNet(歩行者検出用ネットワーク)
Technique	固定サイズの検索窓を利用、歩行者のサイズは固定。 CNNは画像分類の目的でのみ利用
レイヤ数	12
ウェイトサイズ	3 MB
Jetson TX2での フレームレート	~66 FPS
RaspberryPi3での フレームレート	~7 FPS
分類精度	85 %

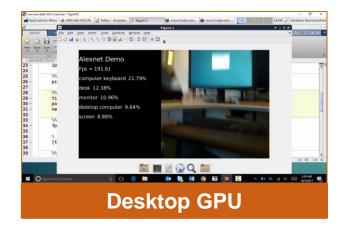


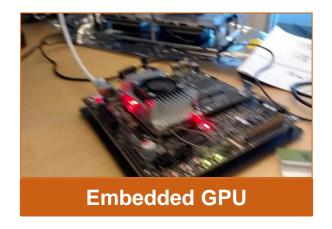
RaspberryPi3



One MATLAB, 5 hardware platforms

R2017b













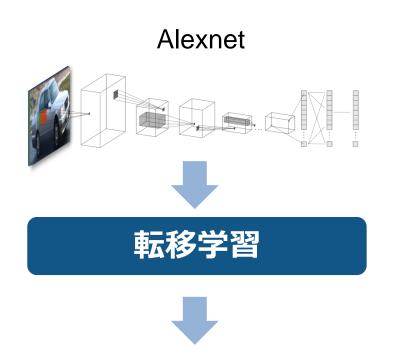


Agenda

- Introduction
- MATLAB上でのディープラーニング開発フロー
- GPU Coder™による効率的なGPU/CPU実装
- すぐに試せる例題集
- まとめ

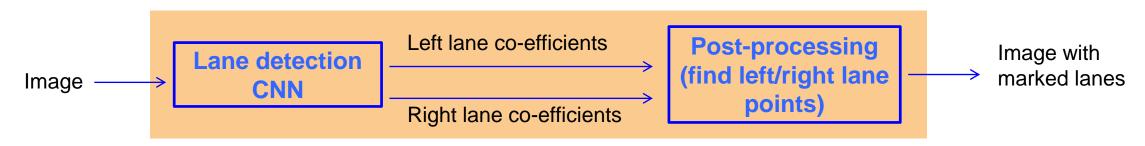


GPU Coderですぐに試せるディープラーニングサンプル





CNNの出力がレーンを表す放物線の係数となる($y = ax^2 + bx + c$)

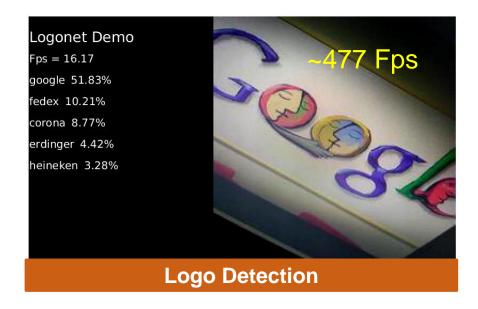


GPU coderを利用し、画像の前処理、後処理を含むアルゴリズム全体をコード生成



GPU Coderですぐに試せるディープラーニングサンプル



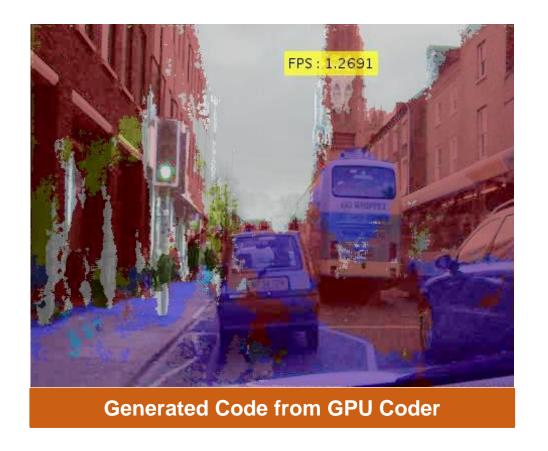






GPU Coderですぐに試せるディープラーニングサンプル





GPU Coderで~20倍程度高速化



GPU Coderですぐに試せるコンピュータービジョン系サンプル



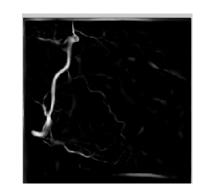
霧(ノイズ)除去

5x speedup



線強調フィルタ

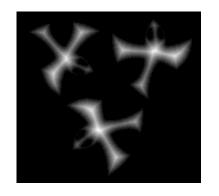
3x speedup





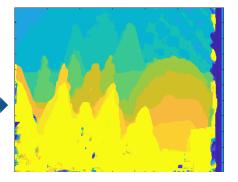
距離変換

8x speedup



ディスパリティ算出

50x speedup





レイトレーシング

18x speedup



RIV ULT OH

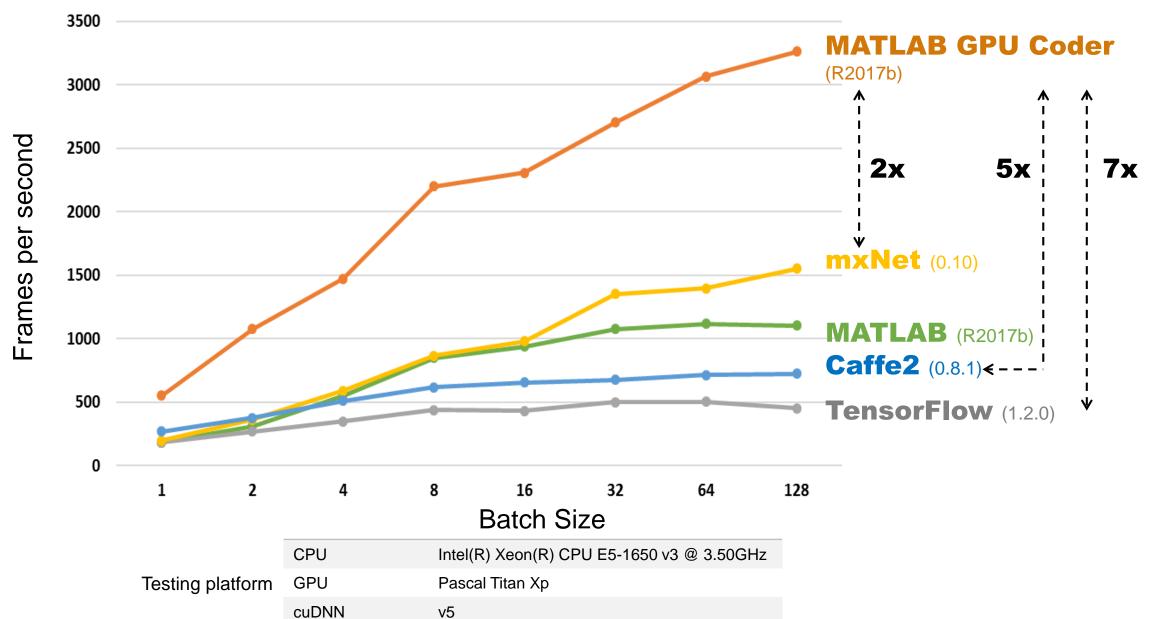
特徴点抽出

700x speedup





Alexnet Inference Frame-Rateパフォーマンス(NVIDIA Titan Xpを利用)





Agenda

- Introduction
- MATLAB上でのディープラーニング開発フロー
- GPU Coder™による効率的なGPU/CPU実装
- すぐに試せる例題集
- まとめ



まとめ:ディープラーニングの組み込み機器実装ソリューション

~GPU·CPU実装編~

①統合開発環MATLAB

- ✓ コンピュータービジョン・ディープラーニングのアルゴリズム開発環境として強力なMATLAB
- ✓ アルゴリズム開発からGPUまで、同一環境上で実現可能

2GPU Coder

- ✓ CUDAの文法を知らなくても自動コード生成でGPUを利用可能
- / エンジニアのスキルに依存しない、再現性の高いコード生成
- ✓ GPU以外のデバイス, ARM系プロセッサにも実装可能
- ✓ すぐに始められるサンプル集





MATLABを使って,コンピュータービジョン・ディープラーニングのアルゴリズムの開発から実装までを効率的に実現!





© 2018 The MathWorks, Inc. MATLAB and Simulink are registered trademarks of The MathWorks, Inc. See www.mathworks.com/trademarks for a list of additional trademarks. Other product or brand names may be trademarks or registered trademarks of their respective holders.



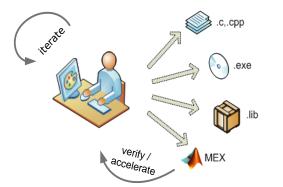
GPU Coder関連製品



MATLAB Coder™

■ MATLABプログラムからC/C++コード を生成

MATLAB上で、 アルゴリズム開発から 実装までフローを統合



<u>Parallel Computing Toolbox</u>

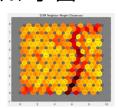
- MATLAB & Simulink と連携した並列処理
- 対話的な並列計算実行
- GPGPU による高速演算
- ジョブおよびタスクの制御

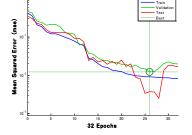


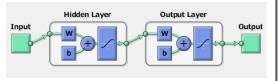
コンピュータ

Neural Network Toolbox

- ニューラルネットワークの構築、学習
- データフィッティング
- クラスタリング
- パターン認識
- 深層学習
- GPUによる計算の高速化

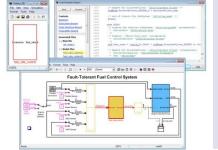


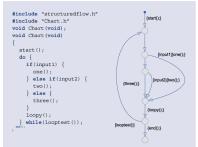




Embedded Coder®

MATLABプログラム/Simulinkモデル から組込み用C/C++コードを自動生成



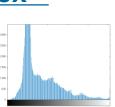




GPU Coder関連製品:画像処理・コンピュータービジョン

Image Processing Toolbox™

- ■コーナー、円検出
- 幾何学的変換
- 各種画像フィルタ処理
- レジストレーション(位置合せ)
- セグメンテーション (領域分割)
- 画像の領域の定量評価







Computer Vision System Toolbox™

- カメラキャリブレーション
- 特徴点・特徴量抽出
- 機械学習による物体認識
- 動画ストリーミング処理
- トラッキング
- ステレオビジョン・3 D表示







Image Acquisition Toolbox™

- デバイスから画像、動画直接取り込み
 - フレームグラバボード
 - DCAM, Camera Link®
 - GigE Vision®, Webカメラ
 - Microsoft® Kinect® for Windows®







Statistics and Machine Learning Toolbox™

- 機械学習
- 多変量統計
- 確率分布
- 回帰と分散分析
- 実験計画
- 統計的工程管理

